

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			部屋が区切られており児童に対応した対応ができています。 基準の倍の面積を確保し活動や状態にあわせて部屋を分けています。
	②	職員の配置数は適切であるか	6			加算要因を満たす人員配置となっています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	1	階段が、勾配がきついためたすりを配置し、常に昇降の見守りをしていますが、建物の構造上完全なバリアフリー化は難しい状況です。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1		PDCA サイクルを心がけ、運営していますが十分ではありません。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			定期的にアンケートを配布し保護者の意見をフィードバックしています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2		ホームページに掲載しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5		第三者委員会は設置していますが、いまだ評価を受けるまでには至っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			外部研修に参加したり、内部研修を行ったりして、支援の質を高めるように努めています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		利用児童の特性に応じた目標設定を行い支援計画を作成している。今後も常に利用児童及びその保護者の立場に立って、効果的な支援を行うように心掛けていきたいと考えています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3		現状では、十分ではない部分もあり、検討していく必要がある。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		会議、打ち合わせ等で意見を出し合いながら進めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			利用児の関係性や、個々の発達段階や特性を考慮しながら組み立てています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		利用時間の長さに応じた活動を提供しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			個別支援計画書には、個々のニーズに合わせて個別活動と集団活動を取り入れるようにしています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	5		送迎の確認と共にその日の支援内容と職員の役割を確認しています。時間が取れないときは、個々に指示を出しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4		退勤時間の違いがある為、個別に状況を聞き、翌日全職員に周知できるようにしています。

(7) ね	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			日々の支援記録として活動の様子や気になった事を残し検証、改善できるようにしています。	
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			半年に1回の計画の見直しを行っています。毎月の担当者会議では、半年に一人につき2回の振り返りを実施しています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6			支援を組み合わせ実施しています。	
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	3		事業所連絡会には、研鑽の為常勤職員は全員参加しています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		学校との情報共有や送迎時の対応等保護者も含めて共有し、利用予定変更等など迅速に対応するなどきめ細やかな対応を心がけています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	2	現在、該当児童はいません。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4		必要に応じて情報共有していきます。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		保護者を通じて情報を共有しています。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4		可能な限り研修に参加し知識の向上に努めています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6			1階が学童施設であるため、子ども同士の触れ合いがあり。公園やイベント活動などで交流の機会を持つことができます。	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		6		事業所連絡会には参加しています。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		送迎時や連絡帳を通して共通理解が持てるように努めています。必要に応じて個別に面談の時間を設けています。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	1	保護者向けのペアレントトレーニング等の研修は行っていませんが、面談や送迎時にアドバイスの機会を設けています。	
	保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に説明し、了解を頂いています。
		㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			希望に応じて相談を受けています。モニタリング時間取りやアンケートで相談を受けている。
		㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	1	現在は父母の会はありません。父母の会は必要ないとの声が多あります。

（つぎ）	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情があった場合は、苦情受付、解決担当者につなげて迅速かつ適切に対応するように努めています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		定期的のみどり通信を発行し活動内容等を伝えていきます。必要に応じてメール、連絡帳ですることもあります。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報に記載された書類は 鍵付きキャビネットに保管しています。個人情報の取扱については十分注意するとともに、取扱に際しては、その都度、その目的や内容等について保護者の方に確認し、了解を得た上で関係機関と 連携させていただいています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			障がいの特性に応じたコミュニケーション方法を取り入れています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6		現在は、行っていませんが、今後保護者の意見を聞き検討していきたいと思っています。
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	
③⑨		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			防災学習を行っており、避難訓練は、定期的に実施しています。
④⑩		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			内部研修に参加し理解を深めるようにしています。
④⑪		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2		身体拘束は行っておらず、活動における児童の安全確保のための行動制限について、事前に児童や保護者に説明し、了承を得ています。
④⑫		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3		事前にご家庭にアレルギーの有無を確認しおやつを提供しています。現在、医師の指示書が出ている子はありません。
④⑬		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1		ヒヤリハット事例が発生した際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1		面談がないのでわからない
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3		よくわからない
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	4		手すりはあるが階段が心配
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	14	1		
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	14	1		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	4	2	1階の放課後児童クラブと交流することがあるようで、家で話をきかせてくれる。交流は、必要ないと思っている。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	2		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	3		毎回の学習状況を詳しく書いてくれるのでとても助かっている。細かなサポートに感謝している。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	3	4	他事業所のように半年に一度の面談がない。電話相談などのアドバイスは、ありがたい。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	8	5	必要ないと思っている。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	1		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1		いつもありがとうございます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	2		みどり通信毎回楽しみにしています。
非常時 等の 対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	14	1		
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	3		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	4		他事業者のように1週間を通じた避難訓練をした方がよい

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15			年齢が違う児童との関わりを楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15			柔軟な対応助かっています。 感謝しています。

Ⅰ 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

Ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。